

京都弁護士会 紛争解決センター 御中

## 回 答 書

1. 本回答書を作成する年月日をご記入下さい。

● 年 ● 月 ● 日

2. あなたの住所、氏名、連絡先をご記入の上、ご捺印下さい。

① ご住所

あなたの住所・氏名（法人であれば会社名・代表者名）・電話番号を記入し、押印して下さい。

② ご氏名（会社名・代表者名）

印

③ ご連絡先

TEL ( ) —

(携帯)

FAX ( ) —

電子メール：

④ ご担当の方の氏名・役職等

(上記の代表者以外でこの手続きのご担当がいる)

(1) 弁護士を代理人とする場合、代理人の住所・氏名・電話番号をこの欄に記載し、委任状を添付して下さい。

(2) 弁護士以外の代理人をたてる場合、代理人の住所・氏名・電話番号をこの欄に記載し、委任状兼代理許可申請書を添付して下さい。

(3) 原則、代理人は、弁護士その他法律によって代理権を認められている者に限られます。

3. 手続きに参加する意思 (□にレ点でご記入下さい)

- この手続きに応じます。  
 この手続きに応じません。

ご都合が悪い場合、再度日程を調整しますので、可能な限り余白部分にご都合の良い日をできるだけ多く記載してください。

4. 第1回期日への出欠のご予定 (□にレ点でご記入下さい)

- 出席  
 欠席

5. 本書面及びその他ご提出資料の申立人への開示

- 可  
 不可

この書面や、他にご用意いただく資料等を、申立人に開示してよいか、必ずチェックしてください。

(※複数種類の書面をご提出され、書面によって開示の可・不可が変わる場合は右の欄等に明記ください)

6. あなたの言い分あるいは反論がありましたら、下の欄にご記入下さい。なお、この言い分あるいは反論を裏付ける資料等がありましたら、その内容も併せてご記入下さい。

言 い 分 あ る い は 反 論
<p>異性関係については、過去には多少問題はあったが、ここ数年は問題を起こさずに過ごしている。3か月前に浮気をしたと言われているが、そのようなことはない。暴力と</p> <p>いっても、してもいない浮気について、何度もしつこく追及され、その内容も、あまりにも酷かったので、軽く肩を叩いただけだ。それなのに、妻は大げさに騒いで、息子を連れて実家に帰ってしまった。</p> <p>離婚については納得しているし、財産分与についても話し合うつもりはある。</p> <p>ただ、親権、養育費、慰謝料について応じるつもりはない。</p> <p>親権については、私が長男で、息子に私の実家の家業を継がせるつもりであること、妻は専業主婦で経済力がないことから、譲る気はない。</p> <p>慰謝料についても、上述したように、私に非はないので、払う気はない。</p>
<p>申立人の主張（「申立書」記載の「申立の趣旨」、「申立の理由」）に対する、あなたの言い分あるいは反論を書いてください。</p>
言 い 分 あ る い は 反 論 を 裏 付 け る も の
<p>反論を裏付けるような資料がありましたら、資料のタイトルをここに書いてください。別に目録等を付していただいても構いません。また、資料は4部を紛争解決センターにご提出ください。</p>

※本書面以外の反論書面又は証拠書類・資料のご提出をお考えの場合は、必ず各4部準備いただくようお願いいたします。